

環境基本計画とは

今日の環境問題は、従来からの産業公害に加え、近年非常に大規模になった社会経済活動や私たちの生活様式自体が原因の都市生活型環境問題、さらには地球温暖化や酸性雨などに代表される地球環境問題など、複雑かつ多様化しています。

また、身近な自然とのふれあいや快適な環境に対する人々のニーズも高まってきています。このよ



環境基本計画策定町民会議で意見を交わす委員

いく必要が生じてきています。

明和町環境基本計画は「町の良質な環境の保全および創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、持続的発展が可能な社会に導くため」（条例9条）のものです。

環境基本計画の長期的目標

国の環境基本計画は、その目的を達成するために、「循環」「共生」「参加」「国際的取り組み」という4つの長期的目標を定めています。

● 循環

近年、私たちの日常生活による環境汚染や資源の大量消費が、無限のように思われていた地球の復元力を超える規模になってしまつたために、地球規模の環境悪化、資源枯渇が深刻さを増しています。これからは、資源・エネルギーの循環・効率化を進め、不用品の発生抑制・適正処理を図り、物質循環を確保し、環境負荷の少ない社会経済システムの構築を目指す必要があります。

● 共生

日常の都市化した生活の中で実感はなくなっていますが、私たちは自然生態系の頂点に位置しており、どんなに科学技術が発達しても、自然の生き物やみどりがないければ生きてはいけません。今、その生態系が世界中で環境破壊にあえいでいます。生態系はひとたびバランスが崩れると、元には戻らないが、戻るにしても長い年月が

かかります。失われつつある自然や野生生物を保護、保全し、自然環境を回復することなどにより、自然との共生を図り、自然を賢明に利用していくことが大切です。

● 参加

今日の環境問題は都市型・生活型環境問題といわれ、私たち一人ひとりの日常生活が原因となっています。法規制の強化などだけでは十分な効果はあがらず、行政だけでは効果的な対応は困難となっています。私たちは被害者であるとともに加害者の立場にもあるわけで、環境問題の改善には、私たちの日常生活や事業活動における価値観や行動様式の変革が必要となります。参加には、汚染者負担の原則を踏まえた公平な役割分担が必要であり、町民には、「日常生活に伴う環境負荷の低減と環境の保全・創造に努め、町の

環境施策に協力する」ことが求められています。（明和町環境基本条例）

● 国際的取り組み

今日の環境問題は、地球規模であり、将来世代へも影響します。人類共通の課題ですので、世界各国が協力して取り組む必要があります。特に我が国は、海外の自然環境から大きな恩恵を受けており、結果として、地球環境に大きな影響を及ぼしています。当然、地球環境変化の影響も大きく受けることとなりますので、地球環境問題には率先して取り組む必要があります。

計画策定の状況

現在、来年3月末の策定を目指し、庁内検討委員会や環境審議会等で検討を進めています。

明和町の環境配慮（イメージ図）

